

貧乏から抜け出て富を得る「お金」の法則

## 50. 「苦しい努力」より「楽しい努力」へ切り替える

理想像がイメージできれば”火もまた涼し”のたとえ

---

「天は自ら助けるものを助ける」と言ったのは慶應義塾大学の創設者、福沢諭吉翁です。 “自助努力、の大切さを説いたことわざとして有名ですが “努力”といっても、必ずしも、「必死」の形相で眼をつり上げてやるようなものではないことを知っておくとよいでしょう。

たとえば世界で蒜の経営者、科学者、スポーツマン、発明家などを思い浮かべてみてください。 彼等は決してもがき苦しみ、髪をかきむしっているばかりではないでしょう。 たとえ24時間仕事に打ち込んでいる場合でも、喜びと充実感を感じながら仕事に邁進しているに違いないのですから。

同じ “自助努力、でも自分の夢、理想の実現に向けて行う場合と意にそわない仕事を受動的にやる場合では、おのずと違いが生まれてくるものです。 自己実現したい理想像がはっきりイメージされているなら、わくわくするような気持ちが内面からわいてきます。 “自助努力、的な一切の行動が楽しさや喜びに変わってしまうのです。

---

### 天は自ら助けるものを助ける

自己実現のイメージは一切の坑道を楽しさや喜びに変える。

#### マーフィーの言葉

潜在意識に刻印する良い方法はうとうとした状態で、それを心に語りかけることです。

---

きこ書房

マーフィー「お金」と「幸せ」の法則 ジョセフ・マーフィー・インスティテュート編